

オプトアウト文書	単機関研究用
臨床研究承認番号	2-025406-00

作成日： 2025 年 12 月 12 日 (第 1.0 版)

手稲溪仁会病院では下記の臨床研究を実施しております。
本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

1. 研究課題名

当院における虫垂粘液腫に対する手術症例の検討

2. 研究の目的

低悪性度虫垂粘液腫瘍(low-grade appendiceal mucinous neoplasm : LAMN)は虫垂切除術の 1%に見られる稀な疾患で、未治療の場合、虫垂破裂をきたし腹膜偽粘液腫へ進展する可能性があるため、適切な診断および手術加療が重要となります。しかしその正確な術前診断が困難である故、LAMN に対してどのような手術が適切かについては統一した見解が得られておりません。今回、当院で虫垂粘液腫の術前診断で手術加療した症例について後方視的に検討し、どのような手術が適切かについて考察します。

3. 対象となる方

虫垂粘液腫の術前診断で 2018 年 1 月から 2025 年 9 月までに当院で手術治療を受けられた方

4. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：電子カルテ上で得られる患者背景および術式、手術所見、診断、転帰のデータ

5. 試料・情報の利用方法

上記項目を、手稲溪仁会病院外科に集約して解析を行います。いずれも、診療の中で得られたものであり、この研究のために患者さんに新たな検査を行ったり、経済的負担をかけたりすることはありません。

6. 研究期間

実施許可日～2026 年 3 月 31 日

7. 個人情報の取り扱い

本研究で利用する情報等からは、直接ご本人を特定できる個人情報は削除した上で、学会や雑誌等で研究成果が発表されます。取り扱う情報等は、研究責任者が責任を持って厳密に管理します。

8. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報等が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

手稲溪仁会病院 外科 担当医師 浅井 佑介
〒006-8555 札幌市手稲区前田 1 条 12 丁目 1-40
TEL : 011-681-8111 (代表)

研究責任者：手稲溪仁会病院 外科 浅井 佑介